

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	調査研究委託	事業開始年度	平成3年度	作成責任者		
担当部局庁	大臣官房国際課	担当課室	国際課企画調整室	企画調整室長 阿蘇 隆之		
会計区分	一般会計	上位政策	国際交流の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—	関係する計画、 通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	ブラジル人学校やブラジル人の子どもを取り巻く喫緊の課題等についての調査研究を実施し、これらの課題の解決のための政策立案等に反映させる。					
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	平成2年(1990年)出入国管理法の改正により、日系の2世、3世に対して就労制限のない定住資格が付与されることとなり、日本に居住するブラジル人等の数が増加した。これに伴い、無認可のブラジル人学校等も増加したが、近年の景気悪化を背景に、ブラジル人学校等に通う子どもの数が大幅に減少するなどし、多くのブラジル人学校等が零細化し経営基盤が弱くなっている状況等を踏まえ、平成21年度は、ブラジル人学校等の現状調査、各種学校認可の課題、健康管理の在り方、日本語指導の状況についての4つの調査研究を実施。					
実施状況	各調査研究の課題名と受託者は以下のとおり。 ○ブラジル人学校等の現状調査(群馬大学) ○ブラジル人学校等の各種学校認可の課題(大阪大学) ○ブラジル人学校等における健康管理の在り方(群馬大学) ○ブラジル人学校等における日本語指導の状況及び課題(静岡大学)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	4	6	38		
	執行額	4	7	28		
	執行率	100.0%	117.0%	73.7%		
	総事業費(執行ベース)	4	6	28		
自己点検	支出先・ 用途の把握水準・ 状況	・事業実施現場の視察や事業報告会への参加等を通じて、関係者からの報告やブラジル人学校関係者のニーズ等を収集するなど、事業の進捗状況の把握に努めている。 ・文部科学副大臣主宰の「定住外国人の子どもの教育等に関する政策懇談会」において、今後の施策立案のため、ブラジル人学校等の現状に関する報告や重要な基礎データの提供などを行った。				
	見直しの 余地	・本事業については平成21年度限りで廃止し、平成22年度より新たに「外国人の子どもの教育に関する調査」を実施することとし、さらに予算の縮減を図った。 ・これに伴い、実施方法については、平成21年度までの調査におけるデータの蓄積を活かしつつも、委託事業から、国立教育政策研究所等で実施するように変更した。 ・平成21年度に実施した調査のうち「各種学校認可の課題」については、各種学校認可に向けたマニュアルを作成し、公表するなど一定の成果が得られたこと等を踏まえ、平成22年度からは、引き続き毎年調査が必要な「現状調査」及び「健康管理の在り方」の2課題に特化して実施する。 ・事業報告書については、外国人集住都市関係者を中心に配布し、活用を図る。また、特に重要な情報については、ホームページにおいても公表し、普及を図る。				
予算 チームの 監視の 所見 効率化	一定の成果が得られたことを踏まえ、平成21年度をもって廃止している。					
補 記	・平成20年度については、国際交流拡大プログラムの予算から1百万円流用。					

調査研究委託

文部科学省
28百万円

諸謝金 0.1百万円 } を含む
委員等旅費 0.1百万円 }

【一般競争入札・委託】

A. 平成21年度外国人教育に関する調査研究:28百万円
(国立大学3機関)

ブラジル人学校等の現状調査、各種学校認可の課題、健康管理の在り方、日本語指導の状況についての4つの調査研究を実施。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A. 群馬大学			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
消耗品費	健康診断・体力測定関係、OA周辺機器、文具	6.1			
人件費	研究者補助、非常勤職員、アルバイト	3.6			
健康診断費	ブラジル人学校等健康管理調査のための健康診断	1.4			
旅費	国内旅費	1.1			
印刷製本費	リーフレット、報告書等	0.7			
諸謝金	指導助言謝金、通訳謝金	0.5			
借損料	バス借り上げ等	0.4			
その他	通信運搬費、一般管理費、消費税相当額	0.9			
計		14.7	計		0
F.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

「複数支出先ブロック」の支出先一覧(上位10機関)

A:外国人教育に関する調査研究

	支出先	支出額(百万円)
1	国立大学法人群馬大学	15
2	国立大学法人大阪大学	10
3	国立大学法人静岡大学	3
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
合 計		28